国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成 23 年 11 月 24 日
国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
（電話 03-5572-0233）

ブラジル、フラージ鉱区近傍における油流出について［第六報］（お知らせ）

平成 23 年 11 月 22 日にお知らせしましたフラージ鉱区近傍の海上における油膜確認につきまして、プロジェクトオペレーターのシェブロン社からの情報によると、現在のところ判明している状況は以下の通りです。

- シェブロン社は、11/9 に油漏洩が確認されて以降、海底面よりしみ出した油の累計量は 382m3（2,400 bbl）と推定しています。
- フラージ鉱区近傍の海上における油膜の量については、現在 0.16m3（1bbl）程度に減少しています。
- ブラジル国家石油庁（ANP）のホームページ上では、シェブロン社のブラジル国内での掘削活動を禁止するとのリリースがなされていますが、シェブロン社ではまだ正式に通知を受領しておりません。しかしながら、シェブロン社は、本件の原因とされる開発井の廃坑作業を除くすべての開発井の掘削を自主的に休止しております。
- 生産中の施設には影響がないことが確認されており、現在も原油生産を継続しています。
- シェブロン社はブラジル政府関係機関と緊密な連携により、法令順守と再発防止に尽力していきます。

今後もシェブロン社と連携しつつ、同社からの更新情報が入りましたら、逐次お知らせいたします。

以上